



データ・設定のバックアップ

まず、旧パソコン(Windows7)のTREND-ONEで、「サーバー現場データ」と「ローカル現場データ」、「全設定」をバックアップします。

1-1 「サーバー現場データ」をバックアップする

サーバー現場データをバックアップする手順です。

「サーバー現場データのバックアップ」は、サーバーでおこないます。

※他ユーザーが現場を起動していないことを確認してください。

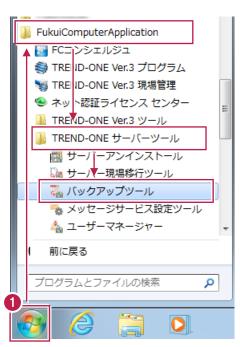
> [スタートメニュー] – [FukuiComputerApplication] – [TREND-ONE サーバーツール] – [バックアップツール]

をクリックして、「サーバーバックアップツール」を 起動します。

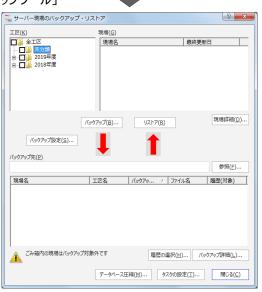
「デスクトップ」



「スタートメニュー」



「サーバーバックアップツール」



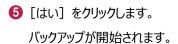




2 「全工区」のチェックをオンにします。

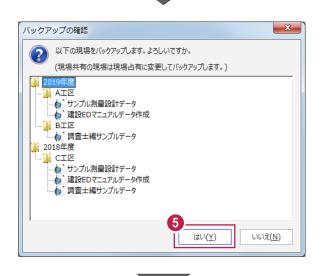
すべての工区のチェックが「オン」になったことを確認 します。

- 3 バックアップ先のフォルダーを指定します。
- ④ [バックアップ] をクリックします。



⑥ バックアップが終了したら、[OK] をクリックします。



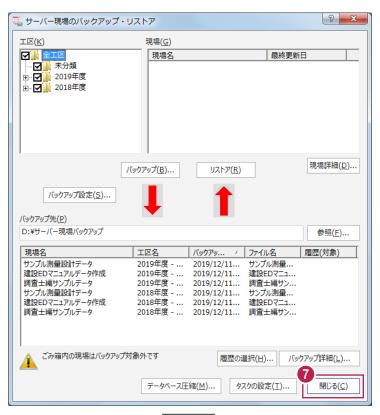








「サーバーバックアップツール」の [閉じる] をクリック して終了します。



バックアップ先のフォルダーを、外付けのハードディスクなど他のメディアにコピーします。

以上で、「サーバー現場データのバックアップ」は 完了です。





1-2 ローカル現場データをバックアップする

各クライアントPCに保存されているローカル現場データをバックアップする手順です。

※現場管理以外のプログラムは終了しておいてください。

「ローカル現場データのバックアップ」は、すべてのクライアント PC でおこないます。

※ただし、ローカル現場を持たないPCでは、必要ありません。

● 現場管理を起動して、[ホーム] タブー [表示モード] グループー [ローカル現場] をクリックします。



[書込] タブー [バックアップ] グループー 「現場」をクリックします。



③「すべての工区」のチェックを「オン」にします。

[バックアップ対象工区]のすべての工区と、 [バックアップ対象現場]のすべての現場の チェックが「オン」になったことを確認します。

4 バックアップ先のフォルダーを指定します。

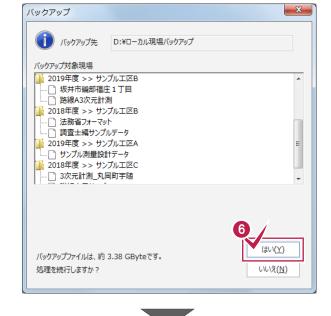
⑤ [バックアップ] をクリックします。







(6) [はい] をクリックします。バックアップが開始されます。

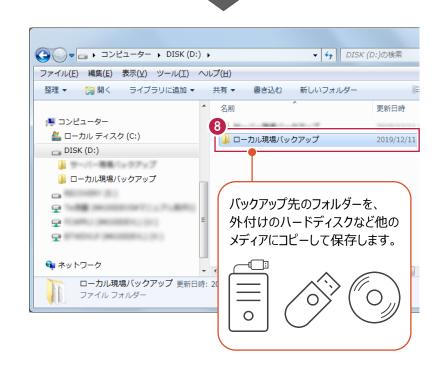


↑ バックアップが終了したら、「OK」をクリックします。



③ バックアップ先のフォルダーを、外付けのハード ディスクなど他のメディアにコピーします。

以上で、「ローカル現場データのバックアップ」は 完了です。





1-3 全設定をバックアップする

サーバーと各クライアントPCに保存されている全設定をバックアップする手順です。

※現場管理以外のプログラムは終了しておいてください。

「全設定のバックアップ」は、すべてのクライアント PC でおこないます。

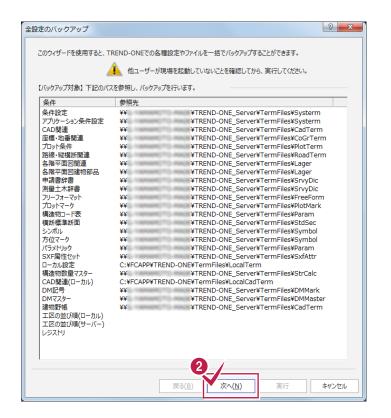
※他ユーザーが現場を起動していないことを確認してください。

● 現場管理の[書込] タブー [バックアップ] グループー [全設定] をクリックします。





② バックアップされる条件を確認して [次へ] を クリックします。









- 3 バックアップ先のフォルダーを指定します。
- ④ [次へ] をクリックします。





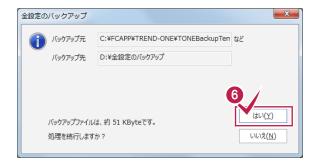
[実行]をクリックします。





1 2 3 4 5 6 7

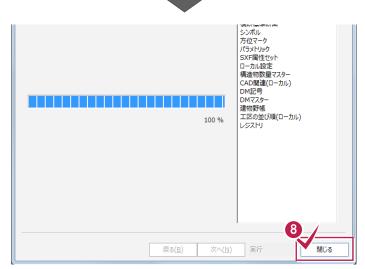
(る) [はい] をクリックします。バックアップが開始されます。



↑ バックアップが終了したら [OK] をクリックします。



8 [閉じる] をクリックします。



バックアップ先のフォルダーを、外付けのハードディスクなど他のメディアにコピーします。

以上で、「全設定のバックアップ」は完了です。

